授 業 概 要（シラバス）

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科　目　番　号	GS202	分　　類	講義科目
授 業 科 目 名	プロトコール	英文授業科目名	Protocol
年　　度	2020年度	年　　次	夜間部ホテル科・ブライダル科2年
開 講 学 期	前期	授 業 の 方 法	講義
単　位　数	1単位	年間授業時間数	16.8時間
科 目 区 分	一般教育科目	授 業 コ マ 数	総計12コマ
担 当 教 員 名	東海林 忠博	備　　考	

■授業・科目情報

学　習　目　標	急速に進展するグローバル化に対応できるよう、国際マナーであるプロトコールを理解し、国際的なコミュニケーション能力を身につけます。プロトコールに基づく正しい知識・所作・振舞を身につけます。プロコールの知識と行動力をビジネスシーンで活用し、実社会での実務能力の向上を目指します。
教　　科　　書	『プロトコールの基本』（日本ホテル教育センター編・2005年刊
年 間 授 業 計 画	回数 ／ 内容
	1　オリエンテーション プロトコールとは
	2　国家の象徴 － 国旗
	3　序列と席次
	4　服装・ドレスコード
	5　挨拶と紹介
	6　会食のプロトコール
	7　プロトコールとビジネスマナー ①コミュニケーションツールとしてのビジネスマナーを学ぶ
	8　プロトコールとビジネスマナー ②ビジネスシーンにおけるプロトコールの活用 名刺・ビジネスウェア
	9　異文化理解の基礎知識
	10　テーブルマナー ①
	11　テーブルマナー ②
	12　前期試験
授 業 の 進 め 方	各章ごとに「まなぶこと」と「キーワード」を示し、テキスト、ワークシート、パワーポイント等を活用し授業を進めます。講義に加え適宜演習やグループワークを取り入れる。
試験の実施方法	前期1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。
成 績 評 価 方 法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点＝50%（10ポイント） ②出席率　＝50%（10ポイント） 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント（合計20ポイント）に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。
関　連　科　目	ビジネス実務
参　　考　　書	『改訂版「さすが！といわせる大人のマナー講座」』日本マナー・プロトコール協会著、PHP研究所、2014.10 『やさしい国際儀礼』、外務省外務報道官著、世界の動き社、2004.4
学生へのメッセージ	ホテル・レストランの職場では少なからずプロトコールの知識が必要不可欠となります。仕事上はもちろん利用客としてホテル・レストランを利用する頻度も社会人になると高くなることから社会常識としても是非身に付けてください。

以 上